

お囃子嫩

「最も楽しく最も忙しい」季節

私たちは春大祭で演奏する「お囃子継承活動」のほかに「お囃子創作・再創造活動」を積極的に行っています。

活動当初は神社からお借りした、古い太鼓一台にチャンカラと手作りの篠笛でスタート、現在では楽器も衣装もメンバーも増え、各地のお祭りなどで、伝統のお囃子・創作囃子を発表するまで成長しました。

今年度上期は、整備していただいた7台の和太鼓を演奏できるよう、集中的に和太鼓主体の楽曲の稽古に取り組みました。外部講師を招聘しての指導やクリニックを受けたおかげでずいぶんスキルアップしたと思います。今後はこれまで創作した楽曲の見直しを含め、活動の方向を見失わないよう進んでいきたいと考えています。

祭りシーズンを迎え、恒例の三光コスモス祭り・上毛町文化祭・豊前サンヴィレツァ秋祭り・土佐円貴船神社秋大祭、また初めて築上東Music-Lovers'コンサートに出演。観客の皆さんから、私たちの楽曲に手拍子で大いにステージを盛り上げてただけでなく、たくさんの拍手もいただき、舞台人としてとても感激しました。ありがとうございました。



築上東 Music-Lovers' 楽雁コンサートプロジェクト みなさんのご協力に感謝

11月17日(土)に、東上集会所で第9回楽雁コンサートが開催されました。午前中の雨も上がり、開演前には地域の方をはじめ、多くの方がかけつけてくれました。元気いっぱいの「お囃子嫩」の演奏に始まり、ヴァイオリン演奏、三線の弾き語り、土笛演奏、築上東Music-Lovers'が、「美空ひばりメドレー」とめったに体験することのない生の音楽が会場に響きわたりました。休憩時にはコーヒーを飲みながら、山口豆腐店さん(東上)が出演したRKB「今日感テレビ」のビデオが上映され、歓声があがりました。

また、耶馬溪に水害義援金を送るために行った、地元特産品の販売では、多くの方々から農産物や加工品、工芸品を提供してもらいました。売上げから諸経費を引いた義援金と提供されたもち米30kgを届けました。皆さんご協力ありがとうございました。

耶馬溪水害義援金 28,658円



唐原子供神楽 神楽の継承を進めます

10月7日(日)、コスモス満開の大ノ瀬官衙遺跡(上毛祭会場)で、「京築神楽子供体験講座」が開催され、唐原子供神楽が神楽体験の指導を行いました。この体験講座は、京築神楽継承者育成の一環で開催され、25名の子どもたちが参加しました。指導にあたってのコンセプトは、「神楽を楽しんでもらう」こと。衣装の着付、大蛇体験、鬼杖づくり、お囃子体験を中心に指導しました。「神楽舞になりたい」という子どもたちが現れたら嬉しい限りです。



11月4日(日)、豊前市の京築神楽伝統文化会館で開催された「京築神楽と食の祭典」では、「神楽の里フェスティバル」が開催されました。会館内では、唐原子供神楽が1年間練習を重ねてきた「神迎(かんむかい)」を披露しました。超満員の観客を目の当たりにし、子どもたちは緊張した様子。しかし、いざ舞い始めると神楽を楽しんでいるようで、最高の舞台を無事終えました。数々の公演を終える度に、子どもたちの成長ぶりに驚かされています。来年はまた新しい演目に挑戦していきたいです。



コウゲキッズ 第2回コウゲカップ大成功!

10月28日(日)に第2回コウゲカップドッジボール大会が上毛町中学校体育館で開催されました。福岡県のみならず、大分県、熊本県、長崎県、山口県から24チ-ム、約500人が上毛町に集結し、会場内は熱気に包まれ、熱い戦いが終日繰り広げられました。また、会場外では、「24時間マラソンソフト実行委員会」がお茶やジュースを販売し、大会をサポートしてくれました。表彰式では、上毛町の地産品、特産品をメインにたくさんの賞品を進呈。昨年に続き、地域づくり活動団体「MADE IN KOGE」の皆さんがこの大会のために上毛産ヒノキを使用した置時計を製作してくれました。

大会後、「あたたかい大会ですね」と絶賛のお声もたくさんいただき、大成功で大会を終えることができました。今後も、地域の方々と工夫して、コウゲカップをよりよいものにしていきます。結果は、優勝:飯倉シャイニングキッズ(福岡市)、準優勝:高取ファイターズ(福岡市)、3位:J.Iヴィクトリー(福岡市)でした。



友枝新聞発行し隊 わくわく友枝瓦版18号発行!

2008年8月の創刊以来、年4回発行している瓦版の18号を発行しました。瓦版は町内で行われたイベントや出来事などをスタッフ自ら取材、編集し発行しています。現在定期購読してくれる方を募集しています。詳しくは下記までご一報ください。



問い合わせ先 友枝新聞発行し隊 ☎ 72-2888(藤本さん)

よらんかい 物産展でPR活動

今秋、福岡市などで開催された2つの物産展に参加し、特産品の販売や観光パンフレットの配布を通じて地域づくり協議会のPRを行いました。

10月27日(土)から28日(日)にかけて天神中央公園で開催された「ふくおか町村フェア」では、名物料理「こげなもん(米粉たこ焼き)」や「上毛鍋(猪肉と米粉団子入りの大鍋)」、田舎の雰囲気を醸す「いもち」を販売しました。1日目は雨に見舞われ、会場を訪れる人は疎らでしたが、2日目は晴天となり、こうげマンやチェリー&コスミーと一緒にイベントを盛り上げ、大盛況となりました。

また、11月4日(日)に豊前市の京築神楽伝統文化会館で開催された「京築神楽と食の祭典(京築 祭りごっそう)」でも、上毛鍋をはじめ、こげなもん、いもちを販売し、神楽の見物客を中心にたくさんの人で賑わいました。



安雲西交流会 見守りで集団登校の安全確保

安雲地区を登校する生徒の見守りを通学路3ヶ所で行っています。

また、これに併せて「あいさつ運動」も推進しています。地域の連携で、子どもの安全確保に努めます。

